

作成日：2022 年 1 月 27 日

診療を受けられる患者さまへ 現代日本人の下肢骨形態に関する研究について

研究機関 北海道文教大学大学院

研究責任者 白幡知尋（こども発達学研究科・准教授）

このたび北海道文教大学大学院では、新札幌整形外科病院において運動器の病気で入院・通院されていた患者さんの X 線写真および CT データを用いた研究を実施させていただくこととなりました。この研究を実施することによる患者さまへの新たな負担は一切ありません。また、患者さまのプライバシの保護については法令等を遵守して研究を行います。

あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的と意義

人々の生活様式に伴って人々の身体の使い方にも様々な変化が見られてきました。本研究ではこうした生活や身体活動の変化がヒトの骨格にどのような影響を与えているかを調べることを目的とします。これは私たちの健康的な生活習慣を考える上での基礎的な情報となります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2022 年 2 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに当院で膝・下腿・足部の X 線写真撮影または CT 検査を受けられた方を対象とします。

2) 研究実施期間

2022 年 2 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

3) 研究方法

すでに撮影された X 線写真および CT データから、下肢骨の形状の特徴を調べます。

4) 研究に用いる試料・情報の種類

試料： なし

情報： 下肢骨の X 線写真と CT データ、性別、生年月日、撮影（検査）年月日

（氏名や患者番号など個人を特定できるデータは一切使用しません）

5) 資料・情報の保存

本研究終了後は、北海道文教大学大学院が借用したデータはすべて当院へ返却されます。

6) 研究計画など

研究計画書や研究に関する情報は、当院 Web ページ上に公開します。

7) 研究成果の取扱い

ご参加頂いた患者さまの個人情報がわからないようにした上で、学術論文などの形で公表されます。

8) 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、担当医師にお申し出ください。資料・情報の使用を断られても患者さまに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

北海道文教大学大学院こども発達学研究科

研究代表者 白幡 知尋

Tel: 0123-29-8073

e-mail: shirahat@do-bunkyo-dai.ac.jp

9) 外部への試料・情報の提供

利用される情報は、本研究以外に使用されることはありません。

10) 研究組織

北海道文教大学大学院こども発達学研究科

〒061-1449 恵庭市黄金中央5丁目196番地の1

Tel 0123-34-0019 (代表)